

第10回 自動車部会資料



2025年4月3日

輸送力

柔軟性

乗合・大量輸送
(70～100名程度)



連節バス



一般路線バス

定時・定路線型

乗合・少量輸送
(11名～20名程度)



少量輸送バス



オンデマンドバス

限定的な運行

乗用・少量輸送
(1～10名程度)



日本版ライドシェア
(実証実験)

マイクロモビリティ
(シェアモビリティ)



当社実装済

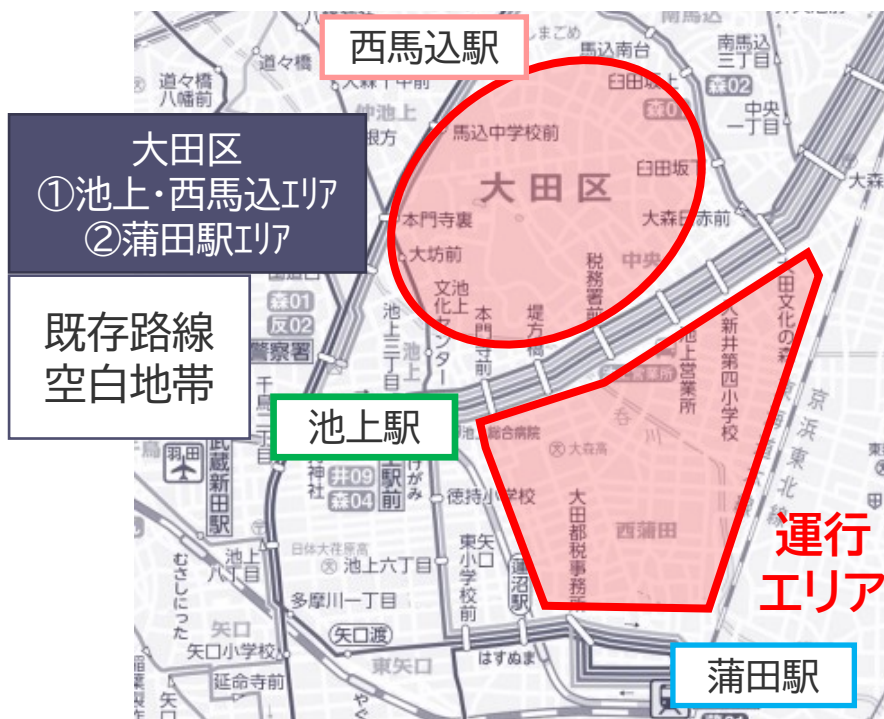
当社実装済

当社実装済

地域の実情にあった輸送サービス構築
⇒移動手段の多様化による「地域の足」を確保

■当社オンデマンドバスの実績

一定の運行エリアで時刻表はなく、お客さまの予約状況に応じて、AIによる最適ルートで運行する予約制の相乗り型交通サービス。需要に応じた形態で交通網を維持。



▲宇奈根・喜多見地区 オンデマンドバス車両

■実証実験の内容(案)

検証内容

- ・当社オンデマンドバス運行エリアにおいて、日本版ライドシェアを活用した輸送の検証

⇒少量輸送(オンデマンドバス)の乗用化によるダウンサイジング

- ・当社路線バス運行エリアにおいて、日本版ライドシェアを活用したバス路線補完機能の検証

⇒柔軟性が高い乗用サイズによる利用動向・ダイレクトアクセスの検証

実施方法

「相乗り」型による
限定エリア内運行

ミニバンサイズ
(定員6～8人想定)
乗車スポット設定

「タクシー」型による
当社路線バスエリア
を主体とした運行

セダンサイズ
(定員4～5人想定)
都内エリアを想定